

九州ネット

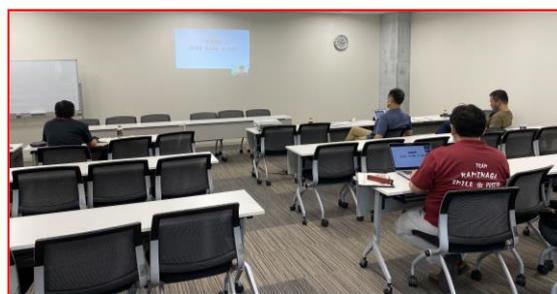
～長崎ちゃんぽんラウンド～



今回はオンラインでの開催となりました！

R3.9.11 (Sat)

九州ネットワーク研究会「長崎ちゃんぽんラウンド」は、オンラインでの開催となりました。長崎県庁会場6名、WEB24名 計30名の参加者で、以下の内容に関する研修を深めました。



トピックス

桐蔭横浜大学 佐藤 豊 先生

オンラインでのラウンド開催の説明を受け、参加者の自己紹介を兼ねて、近況報告を行いました。その後、佐藤豊先生から、評価についてのご講話をいただき、3観点における評価の考え方や見取り方について学びを深めました。また、佐藤豊先生のご説明を受けて、4～5人のグループで、評価の悩みや課題についての情報交換を行いました。



事例紹介

長崎市立上長崎小学校 宮田 幸治 校長先生

学校現場でのICT機器（Google Chrome）の活用事例について紹介していただきました。ICT機器の活用により、児童・生徒の知識を深め、思考と対話を促し、その結果として技能が高まることが期待されますが、「ICT機器使用＝よい授業」ではなく、指導と評価の計画をもとにICT機器を活用することが重要であることを再認識しました。情報提供の後、ICT機器の活用事例をもとにした情報交換を行いました。

「三途の川を見学してきました。」という言葉から始まった宮田校長先生の事例紹介。見学で済んで良かったです。



事務局より

今回は、オンラインでの開催となりました。対面には対面の良さがありますが、全国各地からの参加があり、様々な情報が交換できたことは、オンライン実施の良さでもあるように感じます。

しかし、来年こそは対面やハイブリッドスタイルで実施し、つながりを深めたいです……。

みなさん、ありがとうございました。

(文責 山田 周作)

